

dll generatorの使い方

dll generatorは、Cospace用のdllファイルを自動で作成するツールである。

原理は、`code`というフォルダーに入っている拡張子が`.cpp`のファイルを検索し、それらすべてをまとめてコンパイルする。そのため、Cospaceに関係ない`.cpp`のファイルは`code`のフォルダーの中に入れてはならない。

Pythonをインストールしている場合

`dll_generator.py`をコピーして、以下のようなフォルダー構造にしなければならない。

```
適当なフォルダー/  
├ code/  
│   ├── main.cpp  
│   ├── tools.cpp  
│   └── tools.hpp  
└── dll_generator.py
```

`python dll_generator.py`とコマンドプロンプトで実行する。

Pythonをインストールしていない場合

`cplus.exe`をコピーして、以下のようなフォルダー構造にしなければならない。

```
適当なフォルダー/  
├ code/  
│   ├── main.cpp  
│   ├── tools.cpp  
│   └── tools.hpp  
└── cplus.exe
```

その後、`cplus.exe`を実行すればよい。

コマンドラインオプション一覧

- `--help`
 - コマンドオプション一覧を表示する
- `--debug`
 - debugモードで実行する
- `--outhere`
 - `Ninja.dll`を、`dll_generator(c++)`がある場所に生成する
- `--outcospace`
 - `Ninja.dll`を、`/Microsoft Robotics Dev Studio 4/CS/User/Rescue/CsBot/`の中に生成する
- `--no-lite-warming`
 - 重要度の低い警告を無視する

最終更新日時

- ReadMe.md : 2019-06-10 18:50:56
- ReadMe.pdf : 2019-06-10 18:51:03
- dll_generator.py : 2019-04-13 10:10:24
- dll_generator.exe : 2019-04-13 10:10:29